

卓越した技術者（現代の名工）（2021 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

尾崎 勤喜 日本製鉄(株) 瀬戸内製鉄所

製鉄プロセスで発生する細粒鉄源を回収し、造粒・予備還元して再資源化する製鋼プロセスの設備管理・改善技能に卓越しており、特に、原料を運搬するベルトコンベアからの落鉱低減方法を確立する等、安定生産とコスト改善に寄与してきた。また、協力会社を含めた後進技能者への育成・指導においても積極的に取り組み、技能レベルの向上に貢献している。

藤田 比端留 JFE スチール(株) 西日本製鉄所（福山地区）

長年にわたり銑鉄に含まれる不純物を取り除く製鋼工場の転炉工程に従事し、吹錬での酸素ガス吹き付けや炭素・冷却材投入により、目的の成分規格に調整する知識と技能を有している。特許登録を含め、転炉操業の安全・生産・品質・コストの観点で各種改善を実行し、鉄鋼業界の操業技術向上に貢献してきた。後進育成に尽力し、定量化が難しく、高い技能が求められる吹錬者の育成には、他地区及び海外での指導経験に基づく高い指導力により、着実な技能伝承が行われている。

第 5 部門（電気機械器具組立・修理及び電気作業関係の職業）

玉江 陽一 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所

長年、製鉄所の製鋼・連铸設備の受配電機器・制御装置に関わる保全業務に従事し、卓越した保全技能により各機器・制御装置の履歴管理、データ解析から設備の劣化状態や異常部位を的確に判断し、有効な予防保全を行うことで工場の安定稼働に寄与している。また、計測・計量に関してデータの適切な評価、トレーサビリティ管理により製品の品質維持にも貢献している。加えて、生産プロセスからの要求に対し、制御方法を改善することで生産性向上や省エネルギーなど数多くの目標を達成してきた。